

中高合同講演会 講師紹介

本日は、東シナ海の小さな島ブランド株式会社・創業者の山下賢太（やました けんた）さんにお越しいただきました。山下さんは甑島のご出身で、京都造形芸術大学環境デザイン学科をご卒業後、日本の水産業に新たな選択肢をつくるFISHERMANS FESTAや鹿児島離島文化経済圏を企画・監修されています。地域固有の建築空間や公共施設などの小さな拠点の再生に取り組みながら、農林水産物の生産現場から食卓まで一貫したデザイン経営と、あらゆる地域資源が循環するしあわせなもの・コトづくりを通じて「世界一暮らしたい集落づくり」を目指して、国内外の様々な地域や業界を横断したプロジェクトに尽力されています。

実は私、山下さんとこのように直接お目にかかることは初めてなのですが、同じ空間に同席していたことはあるんです。4年ほど前にMBCが主催した「わたしたちのかごしまじかん」という地域創生シンポジウムがあつて、パネリストには「里山資本主義」で有名な藻谷浩介（もたに こうすけ）さん、現在日置市長になられている永山由高（ながやま よしたか）さん、歌手の元ちとせ（はじめ ちとせ）さんらが出られていて、山下さんは客席におられました。そして、パネリストから話を振られて、甑島でのご自身の取り組みをお話されたんですね。その時私は、「過疎化が進む地域で、こんな風に面白いことをやって、頑張っている若者がいるんだなあ」と感じたんです。そして、「いつか自分の学校で、生徒たちに経験を話してもらいたいなあ」と思っていたことが、ついに今回実現しました。今日の山下さんのお話が、これからの時代を生きる与論の生徒たちの「生きるヒント」になれば幸いに存じます。それでは山下さん、よろしくお願いいたします。